

伊財財経第59号  
令和2年6月1日

伊丹市行財政審議会  
会長 松尾 貴巳 様

伊丹市長 藤原 保幸

行財政運営のあり方について（諮問）

本市は、平成28年度から令和2年度までを計画期間とする「伊丹市行財政プラン」に基づき行財政運営の健全化を推進した結果、計画期間内の収支不足は解消できる見込みとなっています。

しかしながら、公共施設等にかかる多額の更新費用が見込まれるなど、引き続き厳しい財政運営が予想されます。

こうした状況を受けて、将来の収支状況を展望し、本市の持続可能な行財政運営のあり方について、下記のとおり諮問します。

記

諮問事項 「行財政運営のあり方について」

以上